

第 6 5 回沖縄県吹奏楽コンクール

(第 7 0 回九州吹奏楽コンクール沖縄支部予選)

(第 2 1 回南九州小編成吹奏楽コンテスト沖縄支部予選)

第 4 4 回沖縄県小学生 B F ステージ部門

《第 4 3 回九州小学生バンドフェスティバル沖縄支部予選》

実 施 要 項

○本実施要項、吹奏楽コンクールに関するお問い合わせは、下記の大会事務局にお願いします。

○各団体が直接、全日本・九州吹奏楽連盟や大会会場にお問い合わせることは、お控え下さい。

○進行表の郵送は、6月26日頃を予定しております。(本連盟ホームページ掲載予定)



沖縄県吹奏楽連盟

〒904-0032 沖縄市諸見里 1-17-12 1 F

TEL/FAX 098-932-4222

<http://www.ajba.or.jp/okisuioren/>

※提出書類（データ）・提出方法一覧表

	提出書類（データ）名	提出方法
(A)	【入力シート】吹奏楽コンクール参加申込データ（Excel）	メール送信締切 6/18（水） 14時必着
(B)	プログラム原稿（Word 作成）メール送信	
(B)	プログラム原稿のプリントアウト	代表者会議提出 6/21（土） 14時～15時 受 付
(C)	参加申込書（所属長印を押印）	
(D)	アナウンス原稿	
(E)	ステージ配置図（3部）	
(F)	チケット申込書・・・希望団体	
(G)	出演順調整申請書・・・申請団体	
(H)	参加料振込確認書	
(B)	プログラム原稿のプリントアウト	
	自由曲 曲名・作曲者・編曲者・出版社が確認出来るページ （A4にコピーし、右上に団体名を記入）	
	打楽器借用申込書・・・希望団体	
	【変更申請】 ＊演奏曲目 ＊登録人員の変更（交代） （登録人数を増やすことは出来ません。）	メールまたはFAX送信 7/7（月） 14時必着 原本は郵送締切 7/10（木） 14時必着

◆課題曲の演奏に関する質問は、沖縄県吹奏楽連盟へお願いします。各団体が九州吹連や全日本吹連に直接問い合わせることはなさないで下さい。

〈沖縄県吹奏楽連盟HP〉 <http://www.ajba.or.jp/okisuiren/>

〈メール送信先〉 okinawa.suiren@gmail.com

沖縄県吹奏楽連盟事務局

〒904-0032 沖縄市諸見里1-17-12 1F
TEL 098-932-4222 FAX 098-932-4222

郵便振替口座

口座番号 01760-6-152158
加入者名 沖縄県吹奏楽連盟

他の金融機関よりお振込み頂く場合の口座番号

店名 一七九（イチナナキュウ）店（179）
預金種目 当座
口座番号 0152158
口座名称 沖縄県吹奏楽連盟

I. 開催要項

1. 名 称 第65回沖縄県吹奏楽コンクール
(第70回九州吹奏楽コンクール沖縄支部予選・第21回南九州小編成吹奏楽コンテスト沖縄支部予選)
第43回沖縄県小学生バンドフェスティバル ステージ部門
(第42回九州小学生バンドフェスティバル ステージ部門 沖縄支部予選)
2. 目 的 本大会は、九州吹奏楽コンクール（九州小学生バンドフェスティバル）支部予選を兼ねるとともに、吹奏楽の普及と技術向上を図り、音楽教育の発展に寄与する。
3. 期 日 令和7年7月22日（火）開演10:00 高等学校B・A
23日（水） 〃 中学生A1日目
24日（木） 〃 中学生A2日目
25日（金） 〃 中学生A3日目
26日（土） 〃 小学生BF・中学生A代表選考会
27日（日） 〃 中学生B・大学・職場一般
4. 会 場 沖縄コンベンションセンター劇場
〒901-2224 宜野湾市真志喜 4-3-1
TEL: 098-898-3000 FAX: 098-898-2202
5. 主 催 沖縄県吹奏楽連盟・朝日新聞社
6. 共 催 沖縄県中学校文化連盟・沖縄県高等学校文化連盟
7. 後 援 沖縄県教育委員会（予定）・宜野湾市教育委員会
8. 参 加 料 演奏者×1, 500円（指揮者は演奏者数に含みません）
9. 入 場 料 一般券 1, 500円
学生券 1, 000円（小学生～高校生）
※小学生以上有料。未就学児の入場は出来ません。（親子室の開放はありません）
10. プログラム 300円
11. 演奏時間 ○Aパート 全部門 12分以内
○Bパート 全部門 7分以内
○小学生BF ステージ部門 7分以内

12. 課題曲【Aパート】

2025年度 全日本吹奏楽コンクール《課題曲》

	曲 名	作 曲 者
I	祝い唄と踊り唄による幻想曲（第34回朝日作曲賞受賞作品）	杉 山 義 隆
II	ステップ、スキップ、ノンストップ（順次進行によるカプリッチョ） （2025年度全日本吹奏楽連盟委嘱作品）	後 藤 洋
III	マーチ「メモリーズ・リフレイン」	伊 藤 士 恩
IV	Rhapsody ～ Eclipse（2025年度全日本吹奏楽連盟委嘱作品）	大 島 ミチル

※Bパートの課題曲はありません。

※小学生バンドフェスティバルの課題曲はありません。

13. 出場経費 大会参加に要する諸費用は、すべて各参加団体の負担とする。

Ⅱ. 参加申込方法

〈1〉参加申込手順

- ① (A)入力シート (Excel) と(B)プログラム原稿(Word) をダウンロードする。
- ② (A)入力シートに必要事項を入力後し、団体名でファイルを保存する。
- ③ (B)プログラム原稿(Word)を作成し、団体名でファイルを保存する。
- ④ (A)入力シートと(B)プログラム原稿を事務局へメール送信する。
- ⑤参加料は、郵送した「郵便振替用紙」を使用し郵便局から参加料の払い込みください。(郵便局に備え付けの払込取扱票もご利用いただけます。) *郵便局の払込手数料は各団体へご負担をお願いします。

演奏人員 (人数) × 1, 500円 = 参加料 *団体名 (学校名) でのお振込みをお願いします。

郵便振替口座

口座番号 01760-6-152158

加入者名 沖縄県吹奏楽連盟

他の金融機関よりお振込み頂く場合の口座番号

店名 一七九 (イチナナキュウ) 店 (179)

預金種目 当座

口座番号 0152158

口座名称 沖縄県吹奏楽連盟

⑥代表者会議日程

第65回沖縄県吹奏楽コンクール 〈代表者会議〉 (第44回沖縄県小学生バンドフェスティバル)

期 日 : 令和7年6月21日 (土)

会 場 : ちゃたんニライセンター カナイホール

受 付 : 14:00~15:00 時間厳守

会 議 : 15:00~15:45

抽選会 : 15:45~16:30

*離島団体の郵送申込は、6月19日 (木) 14時事務局必着 (厳守) とします。

*離島団体のみ郵送受付いたします。

*提出書類の送付は、配達記録が残る方法で行ってください。(書留やレターパックなど)

提出物 (B)プログラム原稿 (プリントアウト)

(C)参加申込書

(D)アナウンス原稿

(E)ステージ配置図 (3部)

(F)前売券申込書 (希望団体)

(G)出演順調整申請書 (申請団体)

(H)参加料払込 (振込) 確認書

*自由曲の曲名・作曲者・編曲者・出版社が確認できるページのコピー

*打楽器借用申込書・希望団体

※代表者会議は、出演順の抽選や運営などについての重要な話し合いがありますので、責任者（顧問・

指導者）の出席をお願いします。（責任者が出席できない場合は、内容のわかる大人の代理の方を必ず出席させて下さい。）

※提出書類の締切や申込受付時間は、厳守して下さい。申込受付時間に遅れた団体は、大会への出場を認めません。

〈2〉データ・書類作成上の注意点

①(A)入力シート (Excel) (B)プログラム原稿(Word) データ (メール送信)

* (A)入力シート (Excel) をダウンロードし、必要事項を入力してください。ご入力の際は、シート内の注意事項を必ずご確認ください。

* (B)プログラム原稿 (Word) をダウンロードし名簿を作成

・ (A)入力シート(Excel) は、①Aパート（中・高・大・職一）②Bパート（全部門）③小学生バンドフェスティバル それぞれ別になっています。

・ (A)入力シートは、毎年変更があります。前年度のデータは、破棄して下さい。

・ ファイル名は、団体名（例）〇〇中学校とします。

・ (A)入力シートと(B)プログラム原稿 (Word) を一緒に送信ください。メール件名に、団体名（例）〇〇中学校と記載し送信ください。

・ ファイルを開くためのパスワードが必要な場合は、必ずパスワードも送信して下さい。

・ プログラムへ名簿の掲載を希望しない団体も登録名簿（プログラム原稿）を送信して下さい。

・ プログラムへ名簿を掲載しない団体は、参加申込書へチェックして下さい。

・ メール受信後、沖縄県吹奏楽連盟事務局より返信メール送るので、正常に送信されたかを必ず確認してください。データ内容の確認作業に時間がかかりますため、返信にしばらくお時間をいただきます。ご了承ください。

・ 合同バンドで出場する団体

(A)入力シート (Excel データ) → 各団体で送信して下さい。

(B)プログラム原稿 (Word データ) → 代表団体が送信して下さい。

ダウンロード先 〈沖縄県吹奏楽連盟HP〉 <http://www.ajba.or.jp/okisuiren/>

* (A)入力シート&(B)プログラム原稿のダウンロードが出来ない場合は、メールにてご連絡下さい。事務局よりデータを送信いたします。

メール送信先 okinawa.suiren@gmail.com

送信締切 6月18日（水）14：00締切（時間厳守）

*データの送信（メール送信）が遅れた場合、プログラムへの名簿掲載が出来ません。

*メール受信後、事務局より返信メールを送信致します。6/19（木）12時までに返信メールが届かない場合は、事務局までお問合せください。

② (B)プログラム原稿(Word) (メール送信とプリントアウトした紙の提出)

(1)入力内容

- ①団体名
- ②演奏者人数【登録人数ではありません。指揮者は、演奏者数に含まれません】
- ③指揮者名 [氏名の幅は、7文字(姓3文字+スペース1文字+名3文字)を基本とします。]
- ④課題曲の番号 *ローマ数字で入力して下さい。曲名は不要です。
- ⑤自由曲の曲名 *楽章は不要です。参加申込書には、楽章の記入(入力)をして下さい。
- ⑥作曲者名
- ⑦編曲者名
- ⑧登録者名簿 [氏名の幅は、7文字(姓3文字+スペース1文字+名3文字)を基本とします。]

(2)入力・提出方法

- ①用紙はA4サイズ、**横置き横書き** フォントは、**明朝体 10.5 ポイント**とします。
- ②1行に6名分入力して改行して下さい。縦列は人数終了までとします。
- ③パソコンで出力できない、旧字体、特殊文字については★にし、プリントアウトした用紙に**手書きで記入**して下さい。
- ④漢字圏以外の外国人の表記は、カタカナで入力して下さい。
- ⑤1人の氏名の幅は、全角7文字(姓3文字+スペース1文字+名3文字)を基本とします。
- ⑥氏名に均等割り付けを使用しないで下さい。
- ⑦人名と人名の間には、全角2スペースを入れて下さい。

*ファイル名は、**団体名 例) ○○学校** とします。

*合同バンドで出場する団体のプログラム原稿は、**代表団体がまとめて作成し提出ください。**

*例年、入力例が守られていない団体があります。必ず〈入力方法〉をご熟読の上、登録者名簿の作成・送信・提出をお願いします。

*プログラムに掲載する際、曲名などを原稿とは異なる表記をする場合もあります。予めご了承下さい。

《入力例》 **A4横置き横書き・明朝体 10.5 ポイント**

沖縄県立○○高等学校(55名)

指揮 比 嘉 健一郎

課題曲 I

自由曲 交響詩「ローマの祭り」

作曲 O. レスピーギ

編曲 森 田 一 浩

安慶田 景太郎 宜野湾 恵 子
東 誠 佐々木 知 実
慶留間 聖 子 伊良部 長 純
国 吉マイケル 宮 城 一 郎

比 嘉 麻衣子 上 原 正 敏
大 城 翔 太 上 倉 真一郎
沖 縄 太 郎 比 嘉 花 子

糸 数 聡 西 香 織
金 城 絵里子 佐 敷 孝 治
大 城 美奈子 金 城 ★太郎

(人数終了まで)

③代表者会議に提出する各種書類をプリントアウトする。

*プリントアウト後、内容に誤りがないか必ず確認して下さい。

(C)参加申込書

*団体所属長の職印（加盟申込書と同一）を忘れずに押印して下さい。

*特に一般団体の所属長印は、団長私印や認印ではなく、団長印を押印して下さい。

(D)アナウンス原稿

(E)ステージ配置図（3部）

*簡潔に、正確に作成し、コピーして3部提出して下さい。

(F)前売券申込書（希望団体）

*代表者会議の受付時に申し込み下さい。後日の郵送等はいたしません。

*前売券の返券は可能です。（大量の返券が無いよう、ご協力をお願いします。）

*中学生の部代表選考会用の前売券は、選出決定後に該当団体へ配布いたします。

*学生券（前売り券のみ）チケット精算時に1枚につき200円還元いたします。

(G)出演順調整申請書（申請団体）

*出演順調整申請に関する詳細については、「VI. 出演順調整に関する事項」を参照ください。

*団体所属長の職印を忘れずに押印して下さい。

(H)参加料払込（振込）確認書

*振替払込請求書兼受領証（領収書）のコピーを「(H)参加料払込（振込）確認書」に貼り付け、提出して下さい。

※自由曲 曲名・作曲者・編曲者・出版社が確認出来るページのコピー

*A4にコピーし、右上に団体名を記入

※打楽器借用申込書（希望団体）

※合同バンドで出演する団体について

①各団体がそれぞれ提出するもの

(C)参加申込書 (F)前売券申込書 (G)出演順調整申請書 (H)参加料払込（振込）確認書

②代表団体がまとめて提出する書類

(B)プログラム原稿 (D)アナウンス原稿 (E)ステージ配置図

*自由曲 曲名・作曲者・編曲者・出版社が確認出来るページのコピー

*打楽器借用申込書・希望団体

〈3〉演奏曲目・登録人員変更について

*登録人員の変更は、登録人数減、メンバー交代のみ可能です。登録人数を増やす事は出来ません。

①曲目変更（指揮者変更） ⇒ 参加申込書・アナウンス原稿を再提出下さい。

*変更届は、メールまたはFAXにて申請下さい。・・・7/7（月）14時必着

*変更届（原本）は、押印し郵送ください。・・・7/10（木）14時必着

②メンバー交代 ⇒ プログラム原稿・ステージ配置図を再提出下さい。

*変更届は、メールまたはFAXにて申請下さい。・・・7/ 7(月) 14時必着

*プログラム原稿の記入方法は、代表者会議資料(登録者名簿の変更) 確認ください。

*原本の送付は不要です。

沖縄県吹奏楽連盟事務局 FAX 098-932-4222

Ⅲ. 参加資格に関する事項

①九州吹奏楽コンクール実施規定 第3章 参加資格

第10条 各部門の参加資格者は、次のとおりとする。なお、沖縄県吹奏楽連盟の吹奏楽コンクール代表者(責任者) 会議までに加盟手続きを完了した団体に所属していなければならない。

(1)中学生の部

参加形態は以下のとおりとする。なお、部員不足により、学校単位でできなくなる中学生に参加の機会を上げる趣旨で、合同バンドや地域バンド等の参加を認める。

①単独校

構成メンバーは同一の中学校に在籍している生徒とする。(同一経営の学園内、又は同一団体内の小学生の参加は認める。)

②合同バンド

部員不足により、単独の学校単位で本大会に参加できない中学校が、学校長の許可のもと編成する団体。

③地域バンド

任意の個人又は団体が組織し、小学生、中学生で構成された団体。

②南九州吹奏楽コンテストに関する事項

(1)南九州小編成吹奏楽コンテストへエントリーする中学校、高等学校は、部員総数が25名以内とする。

(2)合同バンド

以下の各号(①～②)を満たすことを条件に合同バンドでの参加を認める。

20名以内(部員数25名以内)で出場する場合は、南九州小編成吹奏楽コンテストへ推薦することができる。

※従来の合同演奏に加え、(小・中)、(中・高)の合同バンドの出場を認める。

①合同バンドは、原則2校とする。ただしその2校はそれぞれの団体、またはいずれかの団体が単独で参加できない団体同士であること。

②所属する生徒が全員出場すること。選抜しての出場は認めない。

③その他

(1)Bパートの合同バンド、以下の各号(①～②)を満たすことを条件に複数の団体での出場を認める。

※従来の合同演奏に加え、(小・中)、(中・高)の合同バンドの出場を認める。

①それぞれの団体、またはいずれかの団体が単独で参加できない団体同士であること。

②演奏人員が総勢20名以内であること。

(2)Aパートに関しては、九州及び全国大会の予選を兼ねています。代表に推薦された団体は、必ず九州吹奏楽コンクール・全日本吹奏楽コンクールへ出場することとします。

*九州・全国大会への出場辞退は認めません。

※九州吹奏楽コンクール実施規定に準ずる。

IV. 審査に関する事項

- ①沖縄県吹奏楽連盟常任理事会で、選出された審査員により審査を行う。
- ②Aパート各部門の表彰は、出場団体すべてに金賞・銀賞・銅賞のいずれかを授与する。
- ③〈Bパート〉各部門の表彰は、出場団体すべてに奨励賞を授与し、特に優れた団体に審査員特別賞を授与する。
- ④沖縄支部代表は、各部門別に成績上位の団体を審査委員会で決定し推薦する。代表数は、以下の通りとする。
- | | | | | | |
|-------|-----|---------|-----|--------|-----|
| 小学生の部 | 4団体 | 中学生の部 | 3団体 | 高等学校の部 | 2団体 |
| 大学の部 | 1団体 | 職場・一般の部 | 2団体 | | |
- ⑤〈中学生の部Aパート〉の代表選考は、下記の通り行う。
- *予選3日間、それぞれの成績上位3団体を「中学生の部代表選考会」へ選出する。
 - *「中学生の部代表選考会」参加の9団体の中から上位3団体を「九州吹奏楽コンクール」へ推薦する。
- ※詳細については、(別紙：中学生の部代表選考会実施要領)を参照して下さい。
- ⑥沖縄支部代表に推薦された団体は、九州吹奏楽コンクールへ必ず出場すること。また、九州吹奏楽コンクールで九州代表に推薦された場合には全日本吹奏楽コンクールへ必ず出場すること。出場辞退は認められませんので、大会日程を考慮して参加申込をして下さい。
- ⑦〈中学生の部Aパート〉に20名以下で出場した団体で、南九州小編成吹奏楽コンテストへの参加を希望する団体の代表選考は、下記の通り行う。
- *予選3日間、それぞれの成績上位2団体を「中学生の部代表選考会」へ選出する。ただし、予選において銅賞を受賞した場合は、代表選考の選出対象外とする。
 - *「中学生の部代表選考会」参加の6団体の中から上位2団体を「南九州小編成吹奏楽コンテスト」へ推薦する。
- ※大会の詳細については、(別紙：南九州小編成吹奏楽コンテスト大会開催要項)を参照して下さい。
- ⑧高等学校の部Aパートに20名以下で出場した団体で、南九州小編成吹奏楽コンテストへの参加を希望する団体の代表選考は、下記の通り行う。
- *成績上位2団体を「南九州小編成吹奏楽コンテスト」へ推薦する。ただし、予選において銅賞を受賞した場合は、「南九州小編成吹奏楽コンテスト」へ推薦しない。
- ※大会の詳細については、(別紙：南九州小編成吹奏楽コンテスト大会開催要項)を参照して下さい。
- ⑨点数の公表について、Aパートに限り各部門別に全団体の得点一覧表を参加団体に公表する。
- *「中学生の部」は、後日郵送となります。

V. 入場券に関する事項

- ロビー及び客席へ入場する場合は、入場券が必要です。
- 未就学児の入場できません。(親子室はありません。)
- 入場券の払い戻し・再発行はできません。
- 入場券をお忘れになった場合は入場できません。ご注意ください。

①入場券

一般券 1,500円
学生券 1,000円 (小学生～高校生)

②前売券

*前売り券の必要な団体は、代表者会議受付へ入力シート内の「前売り券申込書」を提出下さい。

③当日券・・・販売予定

④招待状

*出演団体の所属長へ御招待状を郵送いたします。

⑤外出証

*配布いたします。再入場を希望する方は、受付入場券を提示し外出証を受け取り下さい。

⑥その他

*リボン入場可。指揮者（引率者）3名は、当日団体受付にてリボンをお渡しいたします。

*宿泊を伴う離島団体には、出演人数分の「離島団体チケット」を配布いたします。（当日団体受付）

VI. 出演順調整に関する事項

出演順は、基本的には代表者会議の抽選で決定します。

但し、やむを得ない理由により調整を希望する団体は、「(A)入力シート」に必要事項を入力し事務局へメール送信してください。 **締切 6/18 (水) 14:00 必着**

※原本は代表者会議にて提出（団体所属長の職印を忘れずに押印して下さい。）

①各団体の所属長から「沖縄県吹奏楽連盟 会長 當間 保」宛の文書にすること。

②出演順調整を希望する理由を具体的に明記すること。

※入力シート (G) の (出演順調整申請書) 提出ください。

申し出のあった団体については常任理事会にて検討し、更に代表者会議にて全参加団体の了承が得られた場合に限り、出演順の調整を行います。

○代表者会議当日に申し出ても、**受付できませんので、必ず事前にメール送信下さい。**

○「三者面談」の理由で、出演順調整は出来ません。学校内での日程調整をお願いします。

○顧問や指揮者の仕事の都合の場合は、具体的な理由をご記入願います。

*出張や研修など日付、場所等の詳細を記入する。

○生徒の大会や検定試験、学校行事、地域行事の参加の場合も具体的な理由をご記入願います。

*行事名（試験名）、日付、場所等の詳細を記入する。

*地域行事への参加について、該当の生徒がいなければ行事が出来ない（主役を務めている等）
場合のみ申請可

○修学旅行での申請は、大会の前日に帰沖の場合のみ申請可

○小学校バンドフェスティバルは、例年 10:00～12:30 頃の間に本番があります。離島から出演予定の団体は、航空機手配時にご参考ください。

VII. 九州大会・全国大会

◆第21回南九州小編成吹奏楽コンテスト

令和7年8月11日（月・祝）中学生・高等学校 宮崎市民文化ホール（宮崎県）

◆第70回九州吹奏楽コンクール

令和7年8月23日（土）中学生の部	福岡サンパレス（福岡県）
24日（日）高等学校の部	〃
30日（土）大学の部	川商ホール（鹿児島県）
31日（日）職場一般の部	〃

◆第73回全日本吹奏楽コンクール

令和7年10月18日（土）中学生の部	宇都宮市文化会館（栃木県）
19日（日）高等学校の部	〃
25日（土）大学の部	りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館（新潟県）
26日（日）職場一般の部	〃

◆第43回九州小学生バンドフェスティバル【ステージ部門】

令和7年8月23日（金） 福岡サンパレス（福岡県）

◆第43回全日本小学生バンドフェスティバル【ステージ部門】

令和7年10月25日（土） りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館（新潟県）

VIII. その他

①今年度下記の打楽器を吹奏楽連盟で準備いたします。打楽器借用料金は、18,000円（一律）です。
打楽器借用を希望する団体は、「打楽器借用申込書」を代表者会議に提出ください。

○ティンパニー（4台） ○バスドラム ○ドラムセット ○グロッケン ○マリンバ
○シロフォン ○ビブラフォン ○チャイム ○ゴング

※打楽器のメーカー及び型番については、ホームページにて確認ください。

②団体所有の楽器を持ち込む団体の移動「トラック→ステージ→トラック」については、演奏外登録者や小さな楽器の演奏者、打楽器運搬補助員等を活用して、各団体で責任をもって行ってください。

③ピアノを使用する団体は、(C)参加申込書の「ピアノ使用について」の欄に使用有無（ある なし）を選択して下さい。

*大会当日に、ピアノ使用を申し出ても、許可することは出来ません。

*ピアノの位置は、上手奥に固定します。（多少の移動は可）

*ピッチは、A=442Hzに統一します。

*ピアノを使用する団体は、調律代及び使用料をご負担（使用団体で均等割り）していただきます。

④チューニング室や舞台裏へ出入が出来るのは、リボンを付けた指揮者（引率者）3名と演奏者です。

*指揮者（引率者）用のリボンは、当日団体受付でお渡しします。

⑤吹奏楽コンクールで使用する楽曲をアレンジして使用する場合や楽器の置き換えをする場合は、編曲許諾申請が必要です。楽曲の作曲者または著作権を持っている出版者に対して編曲使用許諾申請を行ってください。許諾証は、申込と一緒に代表者会議で提出ください。

*諸諾証発行の手続きに手数料がかかる場合があります。

【全日本吹奏楽コンクール実施規定抜粋】

第14条 著作権の存在する楽曲を編曲して演奏する場合は、事前に著作権者から編曲の許諾を受けなければならない。この許諾を受けていないで本大会に出場することは認めない。

(注) ①作曲者の死後およそ70年を経っていない大半の作品には、著作権が存在する。

②編曲の許諾は、日本音楽著作権協会ではなく、著作権者（作曲者またはその楽譜の出版社など）が行っている。

大会開催前（大会初日から2週間前）の大会会場（ホール内の練習室等も含む）の使用はご遠慮下さい。

吹奏楽コンクール実施規定（九州吹奏楽コンクール実施規定抜粋）

第2章 実施部門および参加人員

◇各実施部門の登録人員は次の通りとする。＊指揮者はこの人数に含まれない。

【Aパート】

実施部門	演奏人員	登録人員
中 学 生	50名以内	演奏人員＋5名以内
高 等 学 校	55名以内	演奏人員＋5名以内
大 学	55名以内	演奏人員＋5名以内
職 場 ・ 一 般	65名以内	演奏人員＋5名以内

【Bパート】

実施部門	演奏人員	登録人員
全 部 門	20名以内	演奏人員＋5名以内

第3章 参 加 資 格

第10条 各部門の参加資格者は、次のとおりとする。なお、沖縄県吹奏楽連盟の吹奏楽コンクール代表者（責任者）会議までに加盟手続きを完了した団体に所属していなければならない。

(1)中学生の部

参加形態は以下のとおりとする。なお、部員不足により、学校単位でできなくなる中学生に参加の機会を広げる趣旨で、合同バンドや地域バンド等の参加を認める。

①単独校

構成メンバーは同一の中学校に在籍している生徒とする。（同一経営の学園内、又は同一団体内の小学生の参加は認める。）

②合同バンド

部員不足により、単独の学校単位で本大会に参加できない中学校が、学校長の許可のもと編成する団体。

③地域バンド

任意の個人又は団体が組織し、小学生、中学生で構成された団体。

(2)高等学校の部

構成メンバーは同一の高等学校に在籍している生徒とする。（同一経営の学園内小学校児童・中学校生徒の参加は認める。）

(3)大学の部

構成メンバーは同一の大学（大学院）、及び高等専門学校に在学している学生とする。

ただし、管楽器・打楽器・コントラバス専攻学生の参加は認めない。

(4)職場・一般の部

構成メンバーは該当団体の団員とする。ただし、職業演奏家の参加は認めない。

第11条 同一人が二つ以上の団体に重複し出場することは認めない。また、同一人が全部門・全パートを通じ、各県・各支部の吹奏楽コンクールから同一団体で出場すること。

(2) 第9条の2項で登録された者以外が演奏者となることは認めない。また、一度登録したものを変更することは認めない。

第12条 登録者が感染症や事故等により出場できないときは、第11条1項及び2項にかかわらず、理事長の承認登録者を変更することを認める。

第13条 指揮者の資格については制限しない。ただし、同一部門において指揮できるのは1団体とする。

第14条 参加団体の資格に疑義があるときはその団体を調査し、出場停止または入賞等を取り消すことができる。

第4章 課題曲・自由曲および演奏時間

第15条 参加団体は各県・支部吹奏楽コンクールで用いた課題曲および自由曲を演奏する。

第16条 課題曲は全日本吹奏楽連盟が指定したものとする。

第17条 課題曲はスコアに指定された編成で、楽譜どおりに演奏すること

第18条 自由曲の編成は、木管楽器・金管楽器・打楽器（擬音楽器を含む）とする。ただし、コントラバス・ピアノ・チェレスタ・ハープの使用は認める。

第19条 自由曲で、歌声については、スキャット・ハミングを認めるが、歌詞は認めない。

第20条 著作権の存在する楽曲を編曲して演奏する場合は、事前に著作権者から編曲の許諾を受けなければならない。この許諾を受けないで本大会に出場することは認めない。

第21条 課題曲・自由曲とも同一の演奏者で演奏しなければならない。ただし、楽器の持ち替えは認める。

第22条 課題曲・自由曲とも同一の指揮者で演奏しなければならない。

第19条 著作権の存在する楽曲を編曲して自由曲とする場合は、事前に著作権者から編曲の許諾をうけなければならない。この許諾を受けない自由曲の演奏は認めない。

第23条 演奏時間は課題曲・自由曲を含めて12分以内とする。演奏時間とは課題曲の開始から自由曲の終了までをいう。

※九州吹奏楽コンクール実施規定に準ずる。＊九州吹奏楽連盟ホームページでご覧になれます。

九州小学生バンドフェスティバル実施規定

(九州小学生バンドフェスティバル実施規定抜粋)

第2章 実施部門及び参加人員

第8条 実施部門は次のとおりとする。なお、同一団体が両方の部門に出場することができる。

- (1)ステージ部門 (ステージ上での座奏を中心とした演奏形態)
- (2)フロア部門 (アリーナフロア上での動作を伴う立奏を中心とした演奏形態)

第9条 各部門の参加人員は次の通りとする。

実施部門	演奏人員
ステージ部門	65名以内
フロア部門	80名以内

(3)指揮者は、置いてもよい。

(4)指揮者・ドラムメジャーは演奏人員に含まれない。

第3章 参加資格

第10条 参加資格者及び参加形態は次のとおりとする。なお、本連盟所属支部の小学生バンドフェスティバル代表者(責任者)会議までに加盟手続きを完了した団体に所属していなければならない。また、部員不足により、学校単位でできなくなる小学生に参加の機会を広げる趣旨で、合同バンドや地域バンド等の参加を認める。

(1)単独校

小学校に在籍している児童とする。

(2)合同バンド

部員不足により、単独の学校単位で本大会に参加できない小学校が、学校長の許可のもと編成する団体。

(3)地域バンド

任意の個人又は団体が組織し、小学生で構成された団体。

第11条 同一人が二つ以上の団体に重複し出場することは認めない。また、同一人が各県小学校バンドフェスティバルから同一団体で出場すること。

(2) 第9条の2項で登録された者以外が演奏者となることは認めない。また、一度登録したものを変更することは認めない。

第12条 演奏者が感染症や事故等により出場できないときは、第11条1項及び2項にかかわらず、理事長の承認を得て演奏者を変更することを認める。

第13条 指揮者の資格については制限しない。

第14条 参加団体の資格に疑義があるときはその団体を調査し、出場停止または入賞等を取り消すことができる。

第4章 演奏及び演技

第15条 参加団体は、任意の曲を演奏・演技して審査を受けるものとする。

第16条 演奏曲は原則として各県小学校バンドフェスティバルで演奏したものとする。

第17条 出演時間は次のとおりとする。

実施部門	出演時間
ステージ部門	7分以内
フロア部門	6分以内

(2) 出演時間とは、演奏又は演技の開始から終了までの時間をいい、入退場の時間は含まない。

第18条 編成は、木管楽器・金管楽器・打楽器を中心としたものを原則とする。なお、手具などの使用上のルールは全日本吹奏楽連盟の規定に準じる。

(2) 歌声については、スキヤット・ハミング・歌詞を認める。

第19条 演奏演技は次のとおりとする。

実施部門	演奏・演技
ステージ部門	コンサートホールのステージ上で行うものとする。
フロア部門	原則としてフロア内（30m×30m）で行なうものとする。なお、ドラムメジャーのバトン及びフラッグ等の投げ上げは認めない。

第20条 著作権の存在する楽曲を編曲して演奏する場合は、事前に著作権者から編曲の許諾を受けなければならない。この許諾を受けないで本大会に出場することは認めない。

※九州小学校バンドフェスティバルに準ずる。＊九州吹奏楽連盟ホームページでご覧になれます。